

関西の社会・経済・文化を支えている
「琵琶湖・淀川流域」
その暮らしと未来について考えます

NHK「おはよう関西」に
出演されている
塩見泰子さんにも
ご講演いただきます



琵琶湖・淀川流域シンポジウム

気候変動とどう向き合うか ～琵琶湖・淀川流域を巡る治水・利水 そして自然環境保護のドラマ～

琵琶湖・淀川流域は、わが国を代表する大流域であり、その給水範囲は流域を越えて1700万人におよび、関西の社会・経済・文化の基盤として、人々の暮らしや産業を支えています。

関西広域連合においては、「琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会」(座長：京都大学防災研究所 多々納裕一 教授)を設置し、流域が抱える様々な課題を整理等するとともに、流域全体での取り組み等について検討してきました。

この度、これまでの様々な取り組みや近年の地球環境の変化を踏まえ、琵琶湖・淀川流域の豊かな自然とともに、これからも人々の暮らしを守っていくために、私たち一人ひとり、何ができるのか、どう行動すべきかについて、シンポジウムを開催します。

参加無料
要参加申込み

申込締切
令和5年
3月10日 金

日時

2023年 **3月20日** 月
14:00～16:40 (開場 13:00)

場所

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)
12階 特別会議場 (大阪市北区中之島5-3-51)

定員

約400名

(先着順)
会場 200名
オンライン 200名

主催



関西広域連合
UNION OF KANSAI GOVERNMENTS

後援

国土交通省近畿地方整備局／独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社／
公益財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構／水都大阪コンソーシアム／
MLGs推進委員会／公益社団法人関西経済連合会／大阪商工会議所

プログラム

14:05

講演
1

これからどうする？～関西のくらしと気候変動～

気象予報士、防災士、健康気象アドバイザー

塩見 泰子 氏

NHK「おはよう関西」「ニュースきん5時」などのテレビ番組で、日々の気象情報をわかりやすく伝えておられる塩見さんに、関西・琵琶湖流域のくらしと、気象、地球環境の変化とのかかわりについてご講演いただきます。



14:35

講演
2

気候変動と淀川流域や大阪湾の水害リスクの今後

京都大学防災研究所 副所長／教授

森 信人 氏

地球温暖化は、淀川流域の水害リスク、沿岸災害リスクも高めてしまう!? 地球環境の変化における流域への影響について、ご講演いただきます。



15:05

講演
3

琵琶湖・淀川における流域の取組み～過去・現在から未来へ～

滋賀県 理事(琵琶湖政策・MLGs推進担当)、
(公財)琵琶湖・淀川水質保全機構 理事長

三和 伸彦 氏

「湖・川」は多くの恵みを与えてくれるとともに、災害や人々の争いをもたらしてきました。これまでの流域の人々が直面した困難と工夫、そして新たな連携に向けての取組みについてご講演いただきます。



15:35

休憩

MLGs体操、休憩

琵琶湖版のSDGsであるマザーレイクゴールズ(MLGs)。
MLGsを「からだ」で表現する「MLGs体操」を体験してみましょう。



Mother Lake Goals

15:50

トーク
セッション

これからの琵琶湖・淀川流域 ～このドラマをどう紡ぐか～

活動紹介

**大学生ボランティアによる
環境保全活動**
～琵琶湖を守るための第一歩～

NPO法人 国際ボランティア学生協会 IVUSA



オオバナミズキンバイ除去活動の様子

トークセッション

コーディネーター

琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会座長、
京都大学防災研究所 教授

多々納 裕一 氏



トークセッション参加者

塩見 泰子 氏、森 信人 氏、三和 伸彦 氏、
NPO法人国際ボランティア学生協会 IVUSA

会場アクセス



大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)
12階 特別会議場
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51

▶ 京阪電車 中之島線
中之島駅 2番出口 すぐ

申込み方法

下記サイトの申込みフォームより必要事項を
記入の上、お申込みください。

<https://forms.gle/3ZsRQ16oE8w4jb817>



スマートフォンでの
お申込みはこちら



申込締切

令和5年
3月10日(金)

問合先

関西広域連合 本部事務局地方分権課

TEL : 06-4803-5674 FAX : 06-6445-8540 E-mail : biwako-yodogawa@kouiki-kansai.jp